

社会福祉法人慈光会

(本部) 〒731-0144 広島市安佐南区高取北1丁目17-41

TEL : 082 - 878-8005 HP : <https://www.jikouen.jp/>

安佐南区



01 法人概要

社会福祉法人慈光会は、「老後に生きがい」を理念に掲げ、昭和30年の設立以来、特別養護老人ホームやデイサービスセンター、訪問介護など、多様な福祉サービスを通じて、高齢者が安心して暮らせる環境づくりに取り組んできました。広島市安佐南区に3か所、佐伯区に1か所の複合型施設を構え、主に高齢福祉の分野で地域に根ざした支援を展開している、歴史ある法人です。

また、法人設立60周年を記念して発足した委員会にて「地域から必要とされ、身近な存在となる」を、目指す法人像として掲げました。その一環として、「じいじの畑」や「サマーじこう」といった活動を実施し、子どもから高齢者まで幅広い世代が交流できる機会を創出。

これからも、地域の方から“慈光会が身近にあってよかった”と思ってもらえる取り組みを重ねていきます。検討していきたいです。

02 取組紹介（一部ご紹介）

地域とともに育てる「じいじの畑」

令和5年4月、「楽しく作っておいしく食べよう」をコンセプトに、上安慈光園の遊休地を活用した男の畑づくり「じいじの畑」がスタートしました。これは、男性単身高齢者の居場所づくりを目的とした「じこうネット」企画の一環で、地域の中で自然に交流を楽しめる、男性高齢者のための新たな集いの場として始まりました。

野菜づくりは試行錯誤の連続でしたが、今では収穫量も増え、畑らしい姿に。収穫した野菜は参加者の食卓を彩り、託児所のこどもたちとの収穫体験や、デイサービス利用者による看板作りなど、世代を超えた交流の場にもなっています。

「孫世代の託児所のこどもと関わってうれしい」「収穫した野菜をおつまみにするのが楽しみ」といった声も寄せられ、地域に笑顔とつながりを育む活動として広がりを見せています。



夏の学びを応援する「サマーじこう」

平成25年に始まった「サマーじこう」は、夏休み中の小学生を対象に、宿題や学習のサポートを行う取組みです。きっかけは、同法人の職員から「宿題が終わっていないと学校に行きづらくなる子がいる」と耳にしたこと。そんな子どもたちが安心して夏を過ごせるよう、施設の一部を開放し、学びの場を提供しています。

午前9時から11時半まで、地域の子どもたちが集まり、学生や元校長先生などのボランティアとともに学習に取り組みます。ボランティアの募集には、近隣の大学や区の社会福祉協議会の協力を得ており、地域全体で子どもたちを支える体制が築かれています。地域の未来を担う子どもたちの笑顔と成長を支える、あたたかな夏の恒例行事として、地域に親しまれている活動です。

